

2016年9月21日
シダックス株式会社

**総合サービス企業 シダックスグループの特例子会社
シダックスオフィスパートナー株式会社が
「平成28年度障害者雇用職場改善好事例募集」で
最優秀賞（厚生労働大臣賞）を受賞！**

総合サービス企業 シダックスグループの特例子会社(企業が障がい者の雇用を促進する目的で作る子会社)で、グループ内のサポート業務を行うシダックスオフィスパートナー株式会社(東京都渋谷区:代表取締役社長 保永茂樹 以下:SOP)は、2016年9月6日(火)、厚生労働省所管の独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構が主催する「平成28年度障害者雇用職場改善好事例募集」で、応募総数 83 社の中から、最優秀賞(厚生労働大臣賞)を受賞いたしました。障がいのある方々の個々の特性に配慮しつつ積極的にキャリアアップを図り、自立して働くモチベーションの維持向上に焦点を当てた取り組みを行っている点が高く評価され、今回の最優秀賞受賞に至りました。

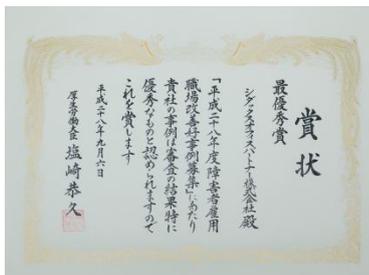
今回で20回目を迎えた「平成28年度障害者雇用職場改善好事例募集」は、障害者雇用管理、雇用環境などを改善・工夫し、さまざまな取り組みを行っている事業所の中から、他の事業所のモデルとなる好事例を募集するものです。SOPは、総合サービス企業 シダックスグループだからこそ携わることのできる幅広い業務の設置、グループワークを取り入れた人事制度、および地域別に定着支援担当者を配置し、就労支援機関と連携した長期的なサポート体制の構築などを改善事例として提出いたしました。

SOPは、グループ内の各事業会社における障がい者雇用促進・定着を進めるため、2011年3月に設立した特例子会社です。事務処理、軽作業、データ入力業務から、全国の店舗・施設におけるスタッフ業務に至るまで、障がいのある方々の能力が十分に発揮できるように継続してサポートを行い、2016年9月現在、グループ内で約500名の障がいのある社員が従事しております。

シダックスグループは、今後も、SOPとともに、障がいのある方々が安心して働ける環境作りを積極的に推進して参ります。



表彰式の模様



最優秀賞 賞状および表彰盾

